

令和7年度新潟大学農学部学校推薦型選抜
流域環境学プログラム

小論文

J-クレジット制度とは、省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO₂等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO₂等の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度である（経済産業省）。

なお、国に認証されたクレジットは企業間などで売買することが可能である。

本制度は、温室効果ガスの削減を促進するために設計された仕組みであり、特に日本国内における持続可能な社会の発展に寄与している。

これらに関連して、下記の設問Ⅰ・Ⅱに解答せよ。

Ⅰ. J-クレジット制度の意義について、解答用紙 No.1 を用いて 400 字以内で説明せよ。

※以下の語句を必要に応じて用いて回答してもよい。また具体例を挙げ、説明してもよい。

環境への配慮、経済的な評価、クレジットの売買、資金の調達、環境保護と経済活動、温室効果ガス排出の埋め合わせ、企業評価、環境活動企業としての PR 効果、投資費用の回収、環境貢献企業

Ⅱ. J-クレジット制度の課題とその対策について、解答用紙 No.2 を用いて 400 字以内で説明せよ。

※以下の語句を必要に応じて用いて回答してもよい。また具体例を挙げ、説明してもよい。

実効性、透明性、信頼性、有効性、煩雑さ、妥当性の確認、モニタリングの負担、初期投資、クレジット価格の変動、第三者機関による認証、グリーンウォッシュ